

尾花毅 8string guitar  
マルセロ木村 guitar

2024 10月30日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink 600 ~)

MC=3300+2drinks order

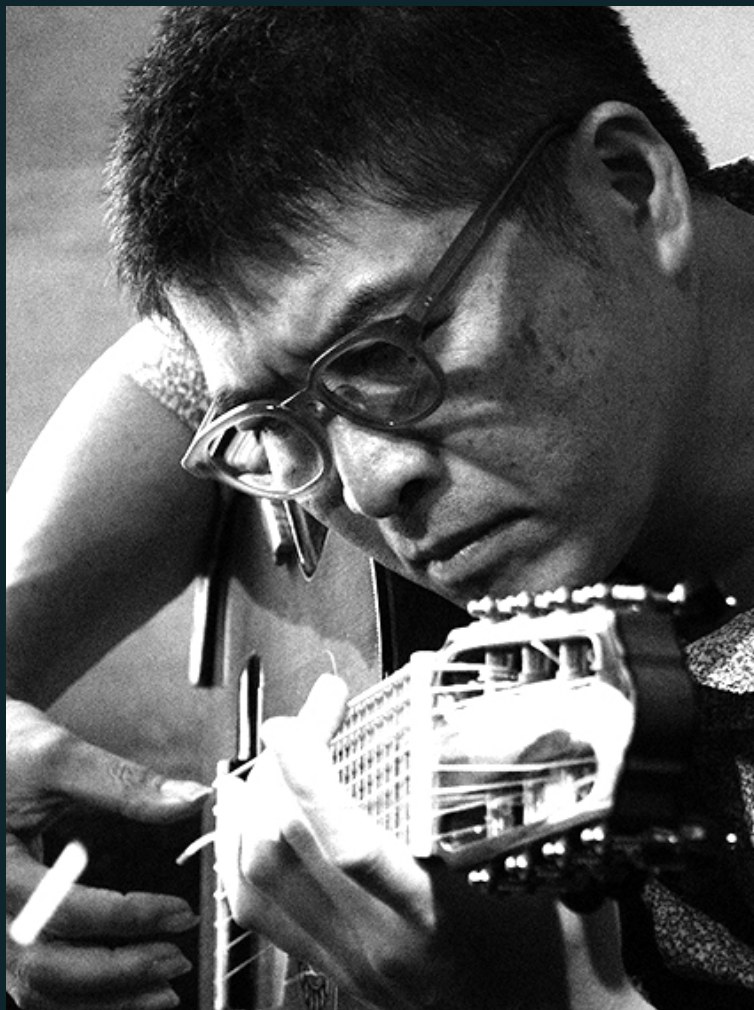
CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 尾花毅

幼少期をドイツで過ごしクラシックギターのレッスンを受け始める。学生時代は自作曲を演奏する。プログレッシブハードロックバンドにて都内近郊のライブハウスで活動する日々を過ごす。あるきっかけで耳にしたブラジル音楽に衝撃を受け、再びクラシックギターを手にする。様々なブラジルの音楽から影響を受けてきたが、7弦ギターを手にしてからは特に古いサンバやショーロから多大な影響を受け現在に至る。7弦ギターの特徴を生かし幅広い音楽を通して身に着けたプレイスタイルでクラシック、JAZZ、ブラジルまで広範囲のユニットに参加する他、ブラジルから来日するミュージシャンのサポート等、数多くのライブをこなす日々を送っている。近年は自らが製作したマイクロホンを販売するブランド [OBANA Microfone] を立ち上げ、音にこだわりをもつミュージシャンに愛用されている。また使用している7弦ギターは実の父親が製作した楽器である。

## マルセロ木村

1979年ブラジルサンパウロで音楽一家に生まれ、ギタリストである祖父の影響にて幼い頃からギターに慣れ親しむ。タトゥイで Marcos DelHommo, Pacheco よりギターを師事。若干16歳にして、タトゥイの音楽学校より講師のオファーを受け指導。個人レッスンやライブハウス・ラジオ・テレビ局などでも演奏を行い、その後ショーロ・サンバ・ボサノヴァは勿論、ロックやジャズも同等にこなし、それらをクロスオーバーさせた独自のサウンドスタイルを展開。2009年1月にインストゥルメンタル・サンバジャズ・ユニット MISO BANANA を結成し、2010年1月にアルバム『Uirapuru』リリース。サウンドメーカーとしても国内外の多くの有名アーティストより信頼を受け、サウンド提供・アレンジ・レコーディングと幅広くサポート。名古屋に Música&Bar Marcelo (ムジカ&バーマルセロ) をオープンさせ国内外の有名アーティスト (小野リサ、パウラ・リマなど) との素晴らしいセッションやサウンドをお届けするとともに、若手に活動の場を与え育成にも力を入れる。日々意欲的に音楽と向き合い、ソロとして世界に向け全国にて活動中。2013年10月に、ソロ名義初となるアルバム『Morro Do Urbana』をモーションブルー横浜でリリース LIVE。2014年6月には、地元、名古屋ブルーノートにて「マルセロ木村 CD リリース LIVE」を大成功におさめる。2018年 渡辺真夫がメインパーソナリティを務める Nightly Yours で、バンドメンバーとして番組のレコーディングに参加。松田聖子「SEIKO JAZZ2」コンサートツアー 2019のバックギタリストとして全コンサートに帯同。2021年6月 Sadao Watanabe 70th My Dear Life - JAZZ&BOSSA with STRINGS サントリーホールコンサートのバックギタリストとして全コンサートに帯同。2021年11月 Sadao Watanabe JAZZ & BOSSA Live at Suntory Hall CD ギタリストとして参加。